$\mathbb{R}$  を実数体、F を体、V を有限次元 F ベクトル空間とする。

問題 1.  $v_1, v_2, v_3, v_4 \in \mathbb{R}^3$  を

$$v_1 = \begin{pmatrix} 1 \\ 0 \\ -1 \end{pmatrix}, v_2 = \begin{pmatrix} 2 \\ -1 \\ -1 \end{pmatrix}, v_3 = \begin{pmatrix} 1 \\ 2 \\ -3 \end{pmatrix}, v_4 = \begin{pmatrix} 1 \\ 1 \\ 1 \end{pmatrix}$$

とする。次に挙げるベクトルの組に対して、それが生成する部分空間の次元を答えよ。

- 1.  $v_1, v_2$
- 2.  $v_1, v_2, v_3$
- 3.  $v_1, v_2, v_3, v_4$

問題 2. 次の  $\mathbb{R}^4$  の部分空間について、基底を挙げ、それが実際に基底になっていることを示し、その部分空間の次元を答えよ。

- 1.  $\{(x, y, z, w) \in \mathbb{R}^4 \mid x + y + z + w = 0\}$
- 2.  $\{(x, y, z, w) \in \mathbb{R}^4 \mid x + y = z + w = 0\}$

問題  ${f 3.}\ V_1,V_2$  を V の部分空間とする。

- $1. V_1 + V_2$  の定義を述べよ。
- 2.  $V_1 \cap V_2$  が V の部分空間になることを示せ。
- $3. \ V_1 + V_2$  の次元を  $V_1, V_2, V_1 \cap V_2$  の次元で書き表せ。(答えだけでよい)
- $4.~V_1 \cup V_2$  は必ずしも V の部分空間になるとは限らない。反例を挙げ、反例になっていることを示せ。

問題 4. n を非負整数とする。 $V_n$  を次数 n 以下の x の実数係数多項式のなすベクトル空間とする。つまり、 $V_n=\left\{a_nx^n+a_{n-1}x^{n-1}+\cdots+a_0\;\middle|\;a_0,\ldots,a_n\in\mathbb{R}\right\}$  とする。

- $1. V_n$  の次元を求めよ。
- 2.  $V_n$  の部分空間  $U_n = ig\{ f(x) \in V_n \mid f(x)$  は偶関数 $ig\}$  の次元を求めよ。
- 3.  $a\in\mathbb{R}$  とする。 $V_n$  の部分空間  $W_n=\{f(x)\in V_n\mid f(a)=0\}$  の次元を求めよ。